



各 位

2025年5月23日

会社名 株式会社エス・エム・エス・データック  
(コード番号 317A TOKYO PRO Market)  
代表者名 代表取締役社長 松原 哲朗  
問合せ先 取 締 役 桐 義一  
TEL 03-6222-0831  
URL <https://www.sms-data.tech.co.jp/>

## 株式会社 ZEALOT の株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ

当社は、アプリケーションソフトウェアの企画・開発・販売・受託開発及び保守・点検等を展開する株式会社 ZEALOT（本社：東京都豊島区、代表取締役：常盤 臣）の全株式を取得し当社の完全子会社とするため、株式譲渡契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式取得の理由

当社は、今後の事業拡大およびグループ全体の競争力強化を目的として、株式会社 ZEALOT（以下「ZEALOT 社」）の全株式を取得し、完全子会社化することといたしました。ZEALOT 社はクラウドサービス分野において高い専門性と豊富な実績を有しております、当社の既存事業との高い親和性を有しております。特に、両社が保有する技術・ノウハウ・顧客基盤を統合することで、以下のようなシナジーが期待されます。

- ・サービスラインの強化および多角化による収益基盤の安定化
- ・両社の人材・開発リソースの最適化による効率的な運営体制の構築
- ・新規市場への展開加速およびブランド力の強化

また、完全子会社化により、経営方針の統一や迅速な意思決定を可能とし、グループ全体としての機動的かつ戦略的な事業展開が実現できるものと判断しております。これらの理由により、当社は ZEALOT 社の完全子会社化を行うことが、企業価値の向上および株主利益の最大化に資するものであると考えております。

## 2. 株式取得の方法

当社は 2025 年 6 月 1 日にて、ZEALOT 社の発行済株式の全てを取得し、当社の完全子会社といたします。ZEALOT 社株式譲渡代金は金銭にて支払いを行い、当該金銭は全額当社の自己資金を充当いたします。

## 3. 子会社となる会社の概要

(1) 名 称	株式会社 ZEALOT		
(2) 所在地	東京都豊島区南大塚一丁目 60 番 20 号天翔大塚駅前ビル 5 階		
(3) 代表者	代表取締役 常盤 臣		
(4) 事業内容	アプリケーションソフトウェアの企画・開発・販売・受託開発及び保守・点検等		
(5) 資本金の額	10,000,000 円		
(6) 設立年月日	2008 年 12 月 10 日		
(7) 大株主及び持株比率	常盤 臣 43.55% 岩下亨司 40.32% 薮田敏夫 16.13%		
(8) 当社との関係	記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。		
(9) 最近 3 年間の経営成績及び財政状況			
	2022 年 3 月 31 日	2023 年 3 月 31 日	2024 年 3 月 31 日
純 資 産	▲125,526	▲11,924,075	▲5,688,769
総 資 産	89,942,085	76,494,864	75,068,717
1 株当たり純資産	▲405	▲38,465	▲18,351
売 上 高	284,103,607	287,999,808	302,422,250
税引前当期純利益	▲11,257,493	▲11,728,549	6,305,306
当 期 純 利 益	▲11,326,988	▲11,798,549	6,235,306
1 株当たり当期純損益	▲36,539	▲38,060	20,114
1 株当たり配当金	—	—	—

## 4. 株式取得先の概要

株式取得先の相手は、3.(7)に記載の個人株主 3 名であり、また、各人と当社との間に資本・人的・取引関係はなく、関連当事者にも該当しません。

## 5. 取得株式数、取得価格及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取得株式数	310 株 (議決権の数：310 個)

	(議決権所有割合：100.00%)
(3) 取得価格	59,999,999 円
(4) 異動後の所有株式数	310 株 (議決権の数：310 個) (議決権所有割合：100.00%)

## 6. 今後の日程

(1)取締役会決議日	2025 年 5 月 23 日
(2) 株式譲渡契約締結日	2025 年 5 月 23 日
(3) 株式取得日	2025 年 6 月 1 日（予定）

## 7. 今後の見通し

本件株式取得による来期の連結業績に与える影響は現在精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には、適時に報告してまいります。

以 上